

平和な未来のために

2010/04/26
岩手県医労
五十嵐久美子
NO. 3

2010年核不拡散条約 (NPT)再検討会議へ向けて

あなたの署名を いよいよニューヨークへ

3月から発行がしていましたが、もういよいよ出版というところでやっと作成している状態です。

この間、NPT関連のさまざまな活動がありましたので報告します。

NPT行動 結団式

4月3日、盛岡市アイーナでNPT再検討会議・ニューヨーク行動の結団式が行われ、参加者が初めて顔を合わせました。岩手からは13人参加の予定ですが、この日は8名の参加がありました。最高齢（85歳）被団協の齋藤さんの



決意表明には、今年が最後になるかもという気持ちで、なみなみならず、意気込みが感じられました。

NPTニューヨーク行動 結団式

6・9行動で署名の訴え

原水協が行っている6・9行動（原爆が落とされた、6日か9日、核兵器廃絶をもとめ毎月署名活動をしている）



に書記局5名で参加しました。この日の参加者は総勢20名、署名も、126筆集まりました。

書記局5名勢揃い

記者会見も体験（下キドキ）

4月22日NPT再検討会議・ニューヨーク行動に参加する岩手県代表団13名のうち9名が参加して記者会見が行われ、一人ずつ決意表明をしました。その後は副知事、盛岡副市長に、賛同と協力と要請を申しました。

記者会見の様



核兵器廃絶を訴え

支部長会議参加者で核廃絶を訴えチラシ配布

県医労拡大支部長会議が4月23日エスポワールで行われ、その昼休み時間を利用して、岩手公園亀ヶ池の前で核兵器廃絶を訴えながら、チラシを配布しました。この日は雨が降っていたため、急ぎよ署名は取りやめ、チラシ配布のみとしました。広島・長崎の原爆のパネルも掲げ行いました。チラシを受け取る人の中には、「どこに署名すればいいですか？」と、尋ねる人もいました。私、五十嵐もマイクを握り、医療従事者として平和の願いを訴えました。

まだ実感が...

県医労の五十嵐です。あつという間に4月ももうすぐ終わり、ゴールデンウィークも目の前ですね。

私も、いよいよニューヨークへ行く日が近づいてきました。はじめてのアメリカですが、あまり準備をする必要もなく今日まで来てしまいました。本当はもっと英会話ができるようになっていたはずなんですけど...

この間もカンパが届きました。

県医労二戸支部、遠野支部、磐井支部、千厩支部の皆さん。医労連の盛岡南病院、保養院の皆さん、ありがとうございます。医労連執行委員会の会議では皆さんから7,627円のカンパをいただきました。医労連からの分担金も加えると、4月26日現在270,262円になります。皆さんのあたたかい気持ちに胸元に、

元気に「行ってきます！」

